

(様式第3号)

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
8		【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】ISO14001取得予定				3.9			6	7						12	13.3	14	15		
	9	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】開示の方法や範囲を精査し、HPに公開する予定														12.6					
	20	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】利用可能なエネルギーを確認し、利用の検討をする								7.2						13					
	21	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	天然資源の取り扱いなし														12.2	13	14	15		
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	行動指針に掲載しており、食堂など各場所に掲示をし従業員への周知をしている																	16	16.5	
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	行動指針に掲載しており、食堂など各場所に掲示をし従業員への周知をしている																		16	
	24	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	親会社にて管理しており、当社もそれに準じて対応している										8.2	8.3	9							
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	行動指針に掲載している 個人情報の書類は施錠できるキャビネットに保管																		16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物の取り扱いなし																		16	
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	情報共有を行い、取り組んでいる						5			8		10		12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISO9001取得済 法順守に則った事業活動を行っている			3.9											12.4					
	29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001取得済 顧客からのクレーム対応等、品質を保証する仕組みは品質管理課が窓口となり対応している											9								
	30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	親会社が環境に配慮した製品開発・設計を行っており、それに従い作成している。						6							12	13	14	15			
	31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】環境問題に対して対策していく。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
32 社会貢献・ 地域貢献	32 社会貢献・ 地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域の中学生、高校生の職場体験、工場見学を積極的に受け入れている				4					9		11	12		14	15		17	
		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域の催し物への寄付をしている				4								11		14	15		17	
		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	取り扱いなし									8	9	11	12	13					
35 組織体制	35 組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を明文化し、各場所に掲示している									8	9							17	
		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	行動指針に掲載し、各場所に掲示 コンプライアンス研修を実施している																	16	
		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	責任者、管理者が決まっていて整備している																	16	
		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	自社の活動が及ぼす影響を把握し、適切に対応している																16	17	
		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	ISO9001に基づき、リスクの洗い出しや評価を行ったうえで適切な対策を講じている																	16	
		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	CSR方針の策定を行っている 養護学校の生徒、職業訓練生の受け入れを積極的に行ってい る																	16	
		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	年1回の消防訓練実施 事業継続計画(BCP)を策定している。										9		11		13	13.1		16	
		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補があり、次世代に向け育成している									8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
 - また、取組に関する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるばし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）